



2020年12月28日

各 位

会 社 名 サイバネットシステム株式会社
 代表者名 代表取締役 安 江 令 子
 (コード番号 4312 東証第一部)
 問合せ先 取締役 木 元 覚
 (TEL. 03-5297-3066)

通期業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2020年12月28日開催の取締役会において、下記のとおり、最近の業績の動向を踏まえ、2020年2月6日に開示した2020年12月期(2020年1月1日～2020年12月31日)の業績予想及び1株当たり配当予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 当期の連結業績予想数値の修正(2020年1月1日～2020年12月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	22,000	2,060	2,140	1,300	41.72
今回修正予想(B)	21,500	2,850	2,800	1,410	45.24
増減額(B-A)	△500	790	660	110	
増減率(%)	△2.3	38.3	30.8	8.5	
(参考)前期連結実績 (2019年12月期)	21,350	2,020	2,145	1,258	40.38

(2) 修正の理由

通期連結業績については、売上高は、CAEソリューションサービス事業において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で一部の顧客でソフトウェア・ライセンスの導入見送り、エンジニアリングサービス・プロジェクトの開始時期延伸及び見送り等により、計画を下回る見通しとなっております。

営業利益及び経常利益は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、イベント費用、旅費交通費等の経費の未消化、海外子会社での新型コロナウイルスの経済対策に関する補助金受領、経費のコントロールを図ったこと等により、計画を大きく上回る見通しとなっております。

親会社株主に帰属する当期純利益は、当社連結子会社であるベルギーのNoesis Solutions NV(以下、「Noesis社」)が受けている助成金について、不適正な支給申請を行っていたことが発覚し、返還金の見積額387百万円の引当(※1)を見込んでおりますが、計画を上回る見通しとなっております。返還金の見積額は発表日現在において入手可能な情報に基づき算定した金額であります。本返還

金に関して、監査法人の監査が終了していないため、引当額は今後変動する可能性があります。当社は、今回の事態を厳粛かつ重大に受け止め、今後このような事態が再び発生することがないように、経営管理の強化に努めてまいります。

以上の状況により、通期業績予想を修正いたします。

(※1) Noesis社では当社がNoesis社を買収した2010年7月から2020年9月までの期間において、約430百万円の助成金に関する収益を計上しております。助成金に関する社内調査を行っている中で、不適正な支給申請を行っていたことが発覚し、外部専門家の調査結果を踏まえ、387百万円を引当計上することといたしました。なお、返還金の見込額387百万円のうち、当期に計上した営業外収益の取り消しとして42百万円の計上を、特別損失として344百万円の計上を見込んでおります。

2. 1株当たり配当予想の修正について

(1) 修正の内容

	年間配当金 (円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
前 回 発 表 予 想		10 円 43 銭	20 円 86 銭
今 回 修 正 予 想		12 円 19 銭	22 円 62 銭
当 期 実 績	10 円 43 銭		
前 期 実 績 (2019 年 12 月 期)	7 円 69 銭	12 円 50 銭	20 円 19 銭

(2) 配当予想修正の理由

当社は、配当につきましては、配当性向(※2) 50%または純資産(株主資本)配当率(※3) 3.0%のうち、いずれか高い方を配当金額決定の参考指標とし、あわせて今後の企業価値向上に向けての中長期的な投資額を勘案した上で、総合的な判断により決定することとしております。

この方針に基づき、今回の連結業績予想の修正を踏まえて、当期の期末配当予想を直近の配当1株当たり10円43銭から1株当たり12円19銭に修正いたします。

これにより、2020年12月期の年間配当金は、1株当たり22円62銭となる予定です。

(※2) 配当性向 = (中間配当金 + 期末配当金) ÷ 1株当たり当期純利益

(※3) 純資産(株主資本)配当率 = (中間配当金 + 期末配当金) ÷ ((期首1株当たり純資産 + 期末1株当たり純資産) ÷ 2)

(注) 上記の予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上